

グリーンランド

氷河後退
植生 フォルスカラー

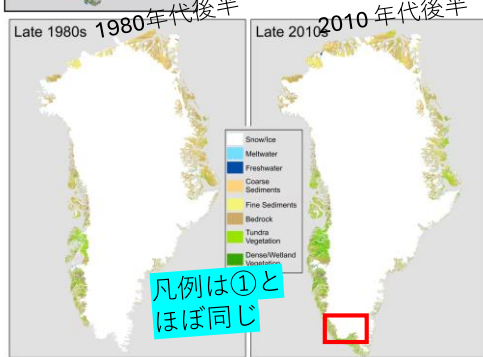
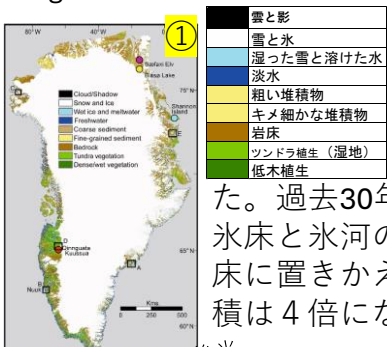
2月14日の「CNN,JP」は「『緑化』が進むグリーンランド、世界に多大な影響及ぼす可能性」と報じていました。“おや”と感じました。記事には「13日刊行の研究報告」というだけで報告論文名などにはふれていません。報告の共同著者の一人、リーズ大学ジョナサン・カリビック氏という糸口はあります。

<https://www.cnn.co.jp/fringe/35215224.html>

13日刊行の研究書でこの分野の研究でCNNにも紹介されているので**ネチャー**論文かなと、今週の「サイエンスレポート」(Scientific Reports) を調べてみました。見つかりました。

<https://www.nature.com/articles/s41598-024-52124-1>

Land cover changes across Greenland dominated by a doubling of vegetation in three decades 「30年間で植生が倍増したグリーンランド全域の土地被覆(ひふく)の変化」と訳せばいいのでしょうか。



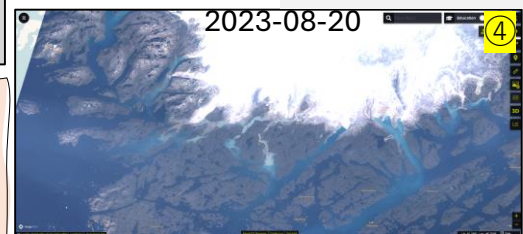
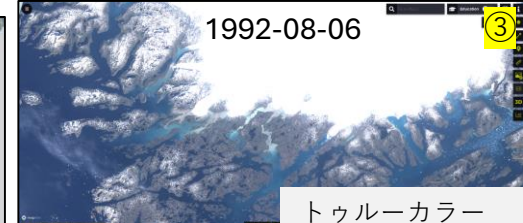
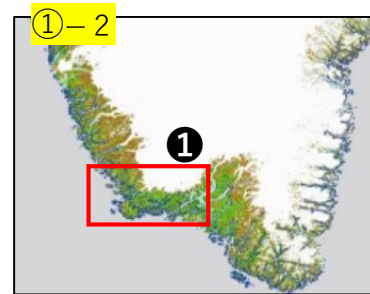
この研究では、1980年代以降の変化を追うために衛星画像を使用しました。過去30年間に溶(と)けたグリーンランドの氷床と氷河の一部は、湿地、低木植生、不毛の岩床に置きかえられたそうです。湿地だけでその面積は4倍になったといいます。

①図だけでは変化の様子が不明ですが、(論文の他の図では視点を変えた説明があります) ①図のようなもので時間関係の説明はないのかなと、ジョナサン博士関係の資料を探すと、「氷が急速に溶けているため、グリーンランドではますます多くの植物が定着している」という論文に②図がありました。

https://www-universal--sci-com.translate.google.com/article/more-vegetation-takes-hold-in-greenland/?x_tr_sl=auto&x_tr_tl=ja&x_tr_hl=ja

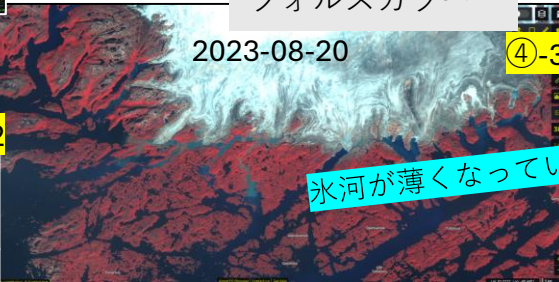
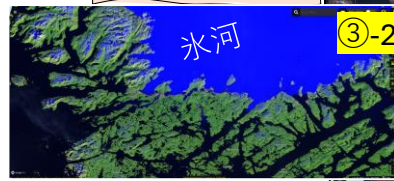
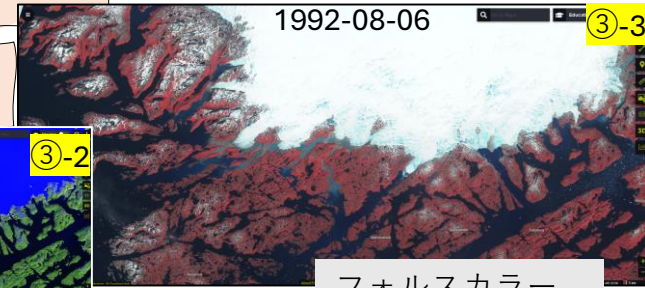
②の2つの図を比較すると変化の大きなところがありそうです。衛星データでは、天候さえよければフォルスカラーで植生の変化が確認できます。この研究を、衛星データで追ってみましょう。フォルスカラー2はEOブラウザのFalse color (urban) に相当する色合成で、雪・氷を青紫で表示します。

< ① グリーンランド南部 >



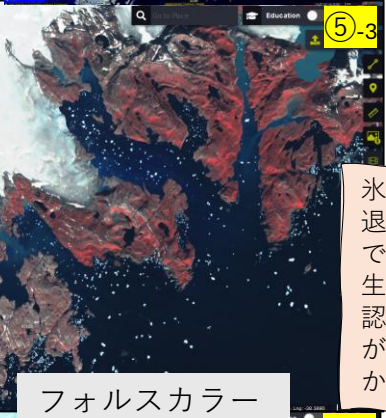
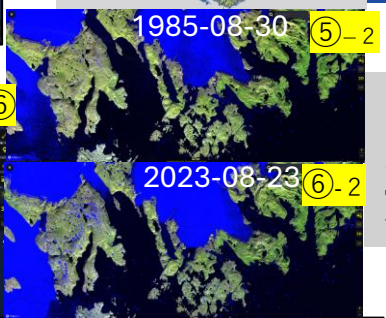
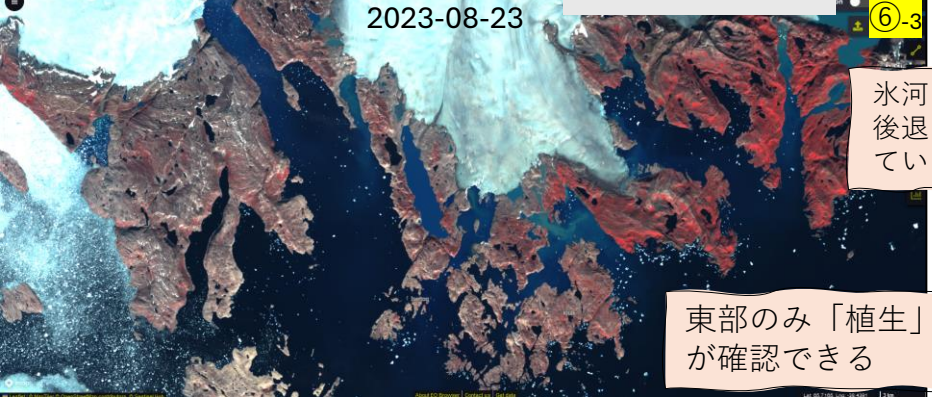
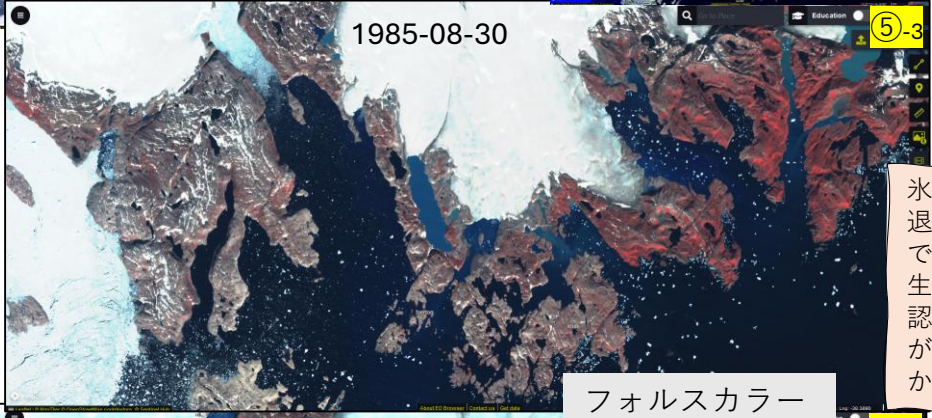
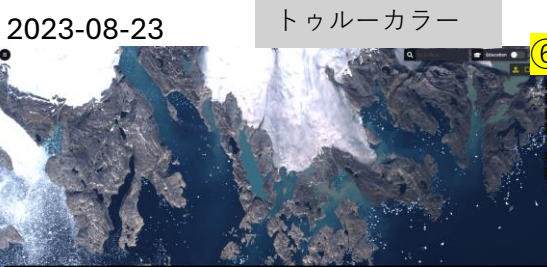
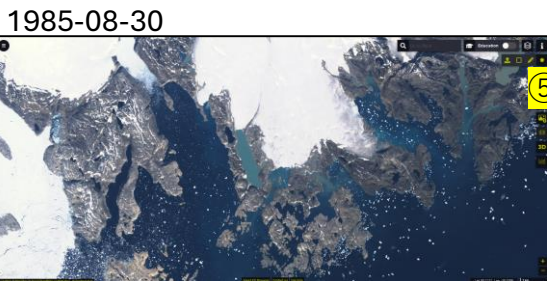
①の地区も氷河が後退しています。その跡に「植生」が確認できます。西部の海岸沿いの「植生」が生き生きしています。

西部の尾根などに氷がみえる



氷河・氷床が後退した跡については、気づいていませんでした。ジョナサン博士等の研究は“まあ”です。フォルスカラーで確認出来て“フーン”です。

<② グリーンランド東部> ゲゲルタク

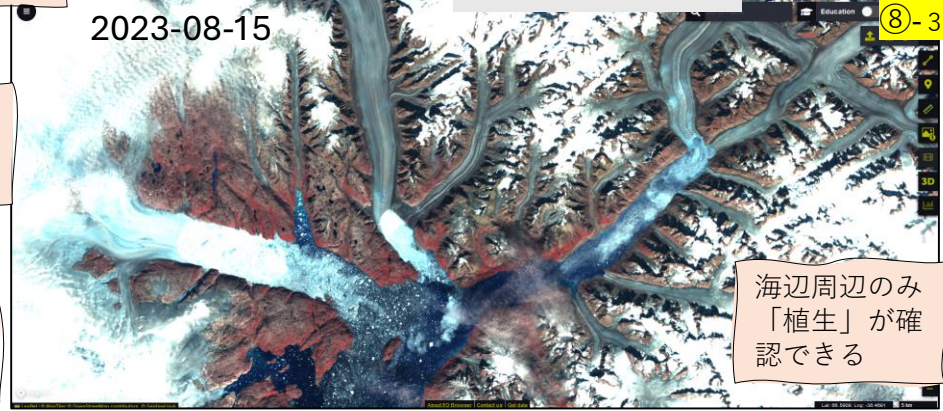
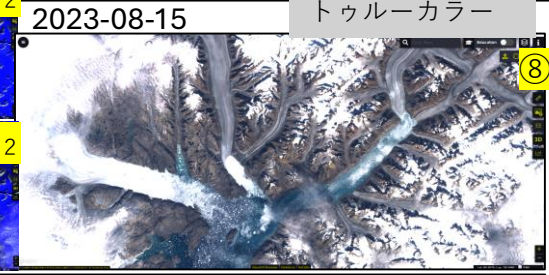


氷河の後退した跡で「植生」は確認できるがゆるやかそうだ

氷河は後退している

東部のみ「植生」が確認できる

<③ グリーンランド東部>



氷河の後退が広範囲

海辺周辺のみ「植生」が確認できる